

性感染症に関する豆知識① 基礎編



- 性感染症とは細菌、ウイルス、カビ、原虫などが性行為によって性器、尿道、肛門、口などに感染する病気です。精液や膣分泌液や血液に触れると膣・口・肛門の粘膜や 皮膚の小さな傷から感染します。
- 性感染症は無症状のことが多く、気づかないまま他人にうつしてしまいます。妊娠中や出産後に赤ちゃんに感染させてしまうものもあり、流産や死産になったり先天的な 病気をもって生まれてくることもあります。
- 性感染症にかかったかも！と思ったら保健所に相談しましょう。エイズ検査は無料です。他の感染症も検査できるかは保健所によるので、まずは電話で相談を。直接、病院やクリニックに相談してもいいです。
- 保健所は厚生労働省ホームページから検索できます。
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/hokenjo/
- 何科に行けばいい？
受診のきっかけにもよりますが産婦人科、泌尿器科、皮膚科、内科へ。
医者が必要に応じて別の科を紹介することもあります。眼科、耳鼻咽喉科で性感染症が発見されることもあります。
- 性感染症は症状がなくてもあっても、放置しておくとう重なることがあります。男女ともに不妊症になることもあります。妊娠前に男女ともに性感染症にかかったことがあるか、免疫を持っているかなど知っておくことは大変重要です。

